新須磨病院 院内報

毎週月曜日発行 ひとり新聞 平成17年(2005年)9月12日創刊

No.844 令和3年(2021)12月6日(月) 2021-49号

発行責任者:院長 澤田勝寛

isonare@ka2.so-net.ne.jp

明日やろうは馬鹿やろう

年輪

No.844



◆コロナ関係 オミクロン株

日本の新規感染者は1日100人前後にまで減少し 非常事態宣言解除後も危惧した感染拡大は起こっ ていません。

南アフリカで新たに確認された変異株は、オミクロン株と名付けられました。感染力は重症度やワクチン効果の有無はまだ不明です。日本は水際対策として、いつになく素早い対応で、朝令暮改もありましたが、かなりの入国制限をしました。

そうすると、今度は規制が早すぎるのではという批判が出てきます。早ければ早すぎる、遅ければ遅すぎると、姦しい評論家やマスコミが煽り立てますが、いつにないような今回の素早い対応は評価すべきだと思いました。

~巧遅は拙速に如かず、勤るをもって拙を補う~

◆新規がん登録 6万人減

国立がん研究センターは11月26日、2020年に新規にがんの診断や治療を受けた人が07年の集計開始以来、初めて減少したと発表しました。がん登録実施病院863施設のうち前年と比較可能な831施設をみると、20年の登録数は前年比4.6%減、約6万件の減少となりました。早期がんで減少幅が大きい傾向もみられたようです。コロナ禍による1回目の緊急事態宣言下に、がん検診の原則実施延期や不要不急の外出・受診を控えるよう求められたことが、今回の登録数の減少につながったとみられます。



六つの精進 稲盛和夫

- ①誰にも負けない努力をする
- ②反省のある毎日を送る
- ③謙虚にしておごらず
- ④生きていることに感謝する
- ⑤善行・利他行を積む
- ⑥感性的な悩みをしない

◆私の本棚

青年の思索のために

下村胡人 PHP、ごま書房新社

次郎物語の作者が、色々なエピソードを交えな がら、語りかけるように述べる人生の指南書。何度 か再販されています。

人間関係には割り算や引き算があってはなりません、人生の営みは掛け算と足し算でいきたいものです。他人の批判ばかりするひとや、妬みや嫉みは引き算どころか人間関係を真っ二つに割ってしまうこともあります。

その点足し算、掛け算はお互いの力を高めあうのでいいのですが、孤立主義や裏切り者は1か0です。1をいくら掛け合わせても1のままで、0を掛けると全部が0になってしまうので、用心しなければなりません。そうならないために、誰もが2以上の力を持つことが大切です。力とは体力や知力だけではなく愛もあります。

など、本当に色々な喩え話に教訓をちりばめた 内容で、青年だけではなく、老若男女におススメ で、私のメンター鍵山秀三郎さんも絶賛されてい ます。



慈恵会グループの紹介⑪ 新須磨透析クリニック

平成27年9月、新須磨病院の新築移転にあわせ、 外来透析部門が独立してできた透析専門クリニッ クです。院長は松岡泰子先生です。旧病院の外来 棟4階のワンフロアーを利用、42床の透析ベッドで、 通院透析を行っています。

高齢者や合併症を有する患者さんが増え、新須 磨病院と連携をとりながら、質の高い透析を行って います。オンラインHDFも行っています。

神戸で一番

◆今週の院長予定

